



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月5日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社カカコム
 コード番号 2371 URL <http://corporate.kakaku.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 実
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員管理本部長 (氏名) 平井 裕文 TEL 03-5725-4554
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	21,036	27.9	10,310	26.4	10,387	27.9	6,373	29.0
25年3月期第3四半期	16,449	26.5	8,157	31.2	8,123	30.6	4,941	36.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 6,367百万円 (28.6%) 25年3月期第3四半期 4,950百万円 (36.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	28.44	28.32
25年3月期第3四半期	21.58	21.58

(注) 平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、平成25年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	27,545	23,615	84.5
25年3月期	25,064	19,078	75.3

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 23,275百万円 25年3月期 18,866百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	0.00	-	35.00	35.00
26年3月期	-	0.00	-	-	-
26年3月期(予想)	-	-	-	-	-

- (注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、平成25年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。平成25年3月期の期末配当金については、当該株式分割前の実績を記載しております。
 3. 平成26年3月期の期末配当金は未定です。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,200	25.4	14,350	23.5	14,350	23.5	8,800	24.1	39.27

- (注) 1. 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 2. 平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、平成25年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。連結業績予想の1株当たり当期純利益については、当該連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	226,761,600株	25年3月期	228,761,600株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	2,673,525株	25年3月期	4,671,096株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	227,197,963株	25年3月期3Q	232,202,868株

平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、平成25年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記数値とは異なる場合があります。
2. 平成26年3月期の期末配当予想に関しましては、決定次第開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は「ユーザー本位の価値あるサービスを創出しつづける」をミッションとして事業展開をしており、幅広いジャンルで事業展開を行っております。創業当時よりサービスを提供している購買支援サイト『価格.com』をはじめ、ランキングとクチコミのグルメサイト『食ベログ』など、現在提供しているサービスは15以上あり、各事業それぞれがグループ全体の業績を牽引することで、継続的な成長の実現に取り組んでまいりました。

当社の事業に関連する消費者向け電子商取引（BtoC-EC）市場規模は2012年度に9.5兆円と、前年比12.5%増（※1）となり、堅調に成長しております。また、2013年12月末のスマートフォン契約数は5,328万件となり、スマートフォン契約数比率は総携帯電話契約数の44.5%（※2）となりました。このように、生活におけるオンラインソリューションの浸透により、当社の事業を取り巻く市場が拡大することが期待されます。旅行市場や不動産市場においても、オンライン経由のトランザクションが増加しており、買い物やレストラン探しのみならず、今後も様々なシーンでオンラインサービスが利用されることが見込まれます。

このような環境下、当第3四半期連結累計期間における施策として、『価格.com』では商品数及びジャンルの拡大、実店舗の店頭情報がサイト上で閲覧できる「Online to Offline」の施策等に取り組み、『食ベログ』ではスマートフォンでレストランランキングが閲覧できるプレミアム会員の獲得、レストラン向け有料プランの販売を強化してまいりました。その他、『フォートラベル』、『映画.com』、『スマイティ』においては、スマートフォンサイトの機能改善やコンテンツ強化を行ってまいりました。その結果、複数のグループサイトの月間利用者数を伸ばす結果となりました。

当社主要サイト利用状況

サイト名		平成24年12月度	平成25年12月度
購買支援サイト 『価格.com』	利用者数	4,269万人	4,568万人
	PC	3,129万人	2,990万人
	スマートフォン	995万人	1,510万人
	フィーチャーフォン	144万人	68万人
	ページビュー数	10億9,397万PV	10億3,292万PV
ランキングとクチコミの グルメサイト 『食ベログ』	利用者数	4,095万人	5,301万人
	PC	2,285万人	2,497万人
	スマートフォン	1,518万人	2,639万人
	フィーチャーフォン	292万人	165万人
	ページビュー数	8億7,750万PV	11億6,692万PV
旅行のクチコミサイト 『フォートラベル』	利用者数	488万人	489万人
	PC	425万人	309万人
	スマートフォン	47万人	172万人
	フィーチャーフォン	16万人	8万人
	ページビュー数	3,269万PV	3,185万PV
総合映画情報サイト 『映画.com』	利用者数	486万人	692万人
	PC	423万人	488万人
	スマートフォン	11万人	176万人
	フィーチャーフォン	52万人	28万人
	ページビュー数	2,612万PV	4,259万PV
不動産住宅情報サイト 『スマイティ』	利用者数	78万人	92万人
	PC	67万人	69万人
	スマートフォン	10万人	22万人
	フィーチャーフォン	2万人	1万人
	ページビュー数	791万PV	903万PV

この結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は21,036百万円（前年同期比27.9%増）、営業利益10,310百万円（前年同期比26.4%増）、経常利益10,387百万円（前年同期比27.9%増）、四半期純利益は6,373百万円（前年同期比29.0%増）となりました。

※1 出所：経済産業省「平成24年度我が国情報経済社会における基盤整備」（電子商取引に関する市場調査）の

結果公表について（平成25年9月27日発表）

※2 出所：株式会社MM総研「スマートフォン契約数およびユーザーの端末購入動向（2013年12月）」（平成26年1月22日発表）

セグメントの業績（内部取引消去後）は、次のとおりであります。

① インターネット・メディア事業

当第3四半期連結累計期間のインターネット・メディア事業は、すべての業務において売上高が堅調に増加いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は20,507百万円（前年同期比28.3%増）、営業利益は10,229百万円（前年同期比25.8%増）となりました。

[ショッピング業務]

当社運営サイト『価格.com』におけるショッピング業務におきましては、年末商戦による利用者の増加に加え、洗剤や掃除用品等の消費財商品にアクセスする利用者が増加したことで、参加ショップからの手数料収入が増加いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,241百万円（前年同期比17.5%増）となりました。

[サービス業務]

当社運営サイト『価格.com』におけるサービス業務におきましては、自動車保険見積りやマネー関連カテゴリの見積り依頼数や申込み数が増加したことで、手数料収入が増加いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,985百万円（前年同期比20.6%増）となりました。

[広告業務]

当社運営サイト『価格.com』における広告業務におきましては、バナー広告の出稿が増えたことにより、広告売上高が堅調に増加いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,714百万円（前年同期比10.9%増）となりました。

[食べログ業務]

食べログ業務におきましては、当社運営サイト『食べログ』の有料サービスを利用するレストランの獲得が順調に進んだことにより、レストランからの収入が増加いたしました。また、スマートフォンの普及により、外出先で『食べログ』を使う利用者が増えたことで、個人会員向け有料サービスである食べログプレミアムサービスの会員手数料収入も増加いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,281百万円（前年同期比86.1%増）となりました。

[旅行・不動産等業務]

旅行・不動産等業務におきましては、当社運営サイト『スマイティ』の利用者数が増加したことにより、賃貸物件問合せによる手数料収入が増加したものの、連結子会社フォートラベル㈱運営サイト『フォートラベル』のサイト改修に伴い、旅行商品取次手数料収入は減少いたしました。なお、『スマイティ』の不動産総合ポータルサイト化を進めるため、平成25年4月1日をもって、当社運営サイト『マンションDB』のサービスを終了し、『マンションDB』の新築マンション情報を『スマイティ』に統合いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,283百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

② ファイナンス事業

当第3四半期連結累計期間のファイナンス事業は、連結子会社㈱カカコム・インシュアランスによる保険代理店業務において、生命保険及び損害保険の契約件数が堅調に増加したことにより、保険代理店手数料収入が増加いたしました。特に、火災保険については、消費税増税前の不動産関連の駆け込み需要により、申込み件数が堅調に増加いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は529百万円（前年同期比14.5%増）、営業利益は81百万円（前年同期比211.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態に関する分析

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は27,545百万円となり、前連結会計年度末と比較し2,481百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が2,120百万円増加したこと、有形固定資産及び無形固定資産が533百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債合計は3,930百万円となり、前連結会計年度末と比較し2,055百万円減少いたしました。これは主に買掛金と未払金の仕入債務が734百万円減少したこと、未払法人税等が1,058百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は23,615百万円となり、前連結会計年度末と比較し4,536百万円増加いたしました。これは主に純利益6,373百万円を計上した一方で、剰余金の配当1,960百万円を実施したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ2,120百万円増加し、17,535百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は5,036百万円(前年同期は4,131百万円の収入)となりました。

これは、主として税金等調整前四半期純利益を10,387百万円計上した一方で、法人税等の支払が4,902百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は952百万円(前年同期は3,448百万円の支出)となりました。

これは、主として敷金保証金の差入による支出が150百万円、事業拡大に伴うサーバー等の有形固定資産の取得による支出が480百万円、サーバーで使用するソフトウェアの購入等の無形固定資産の取得による支出が458百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は1,962百万円(前年同期は6,721百万円の支出)となりました。

これは、主として配当金の支払が1,959百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年11月6日の「平成26年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,914,835	21,035,753
受取手形及び売掛金	3,927,093	3,884,658
繰延税金資産	390,134	228,132
その他	337,944	286,363
貸倒引当金	△2,382	△3,292
流動資産合計	23,567,626	25,431,615
固定資産		
有形固定資産	493,596	787,673
無形固定資産		
のれん	166,602	98,446
ソフトウェア	380,901	409,905
その他	29,894	308,809
無形固定資産合計	577,397	817,162
投資その他の資産		
繰延税金資産	15	698
その他	429,540	512,154
貸倒引当金	△3,870	△3,461
投資その他の資産合計	425,684	509,391
固定資産合計	1,496,679	2,114,227
資産合計	25,064,306	27,545,843
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,207,049	598,519
未払法人税等	2,797,943	1,739,144
賞与引当金	354,615	142,425
その他	1,500,459	1,309,207
流動負債合計	5,860,067	3,789,296
固定負債		
繰延税金負債	53,751	33,076
資産除去債務	64,754	83,149
その他	7,060	25,060
固定負債合計	125,565	141,285
負債合計	5,985,633	3,930,582
純資産の部		
株主資本		
資本金	915,984	915,984
資本剰余金	1,365,840	1,365,840
利益剰余金	19,465,543	22,643,782
自己株式	△2,880,714	△1,650,067
株主資本合計	18,866,654	23,275,540
新株予約権	44,672	177,820
少数株主持分	167,346	161,900
純資産合計	19,078,672	23,615,260
負債純資産合計	25,064,306	27,545,843

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	16,449,382	21,036,446
売上原価	1,417,277	1,694,563
売上総利益	15,032,105	19,341,882
販売費及び一般管理費	6,874,227	9,031,087
営業利益	8,157,877	10,310,795
営業外収益		
受取利息	10,436	9,279
受取分配金	—	56,245
為替差益	—	559
その他	3,984	10,290
営業外収益合計	14,421	76,375
営業外費用		
支払利息	264	—
株式交付費	992	—
自己株式取得費用	47,682	20
為替差損	50	—
その他	23	20
営業外費用合計	49,013	40
経常利益	8,123,285	10,387,130
税金等調整前四半期純利益	8,123,285	10,387,130
法人税、住民税及び事業税	3,043,201	3,878,903
法人税等調整額	129,219	140,642
法人税等合計	3,172,420	4,019,545
少数株主損益調整前四半期純利益	4,950,864	6,367,584
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	9,154	△5,445
四半期純利益	4,941,710	6,373,030

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,950,864	6,367,584
四半期包括利益	4,950,864	6,367,584
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,941,710	6,373,030
少数株主に係る四半期包括利益	9,154	△5,445

(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	6,112,532	7,660,478
売上原価	485,470	614,281
売上総利益	5,627,062	7,046,197
販売費及び一般管理費	2,453,374	3,236,096
営業利益	3,173,688	3,810,100
営業外収益		
受取利息	3,766	2,982
受取分配金	—	9,325
為替差益	627	259
その他	1,494	5,148
営業外収益合計	5,888	17,715
営業外費用		
支払利息	140	—
株式交付費	120	—
自己株式取得費用	2,393	—
その他	1	12
営業外費用合計	2,655	12
経常利益	3,176,920	3,827,803
税金等調整前四半期純利益	3,176,920	3,827,803
法人税、住民税及び事業税	1,137,649	1,371,819
法人税等調整額	91,409	112,114
法人税等合計	1,229,059	1,483,933
少数株主損益調整前四半期純利益	1,947,861	2,343,869
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4,794	△1,337
四半期純利益	1,943,066	2,345,207

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,947,861	2,343,869
四半期包括利益	1,947,861	2,343,869
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,943,066	2,345,207
少数株主に係る四半期包括利益	4,794	△1,337

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,123,285	10,387,130
減価償却費	338,451	387,904
のれん償却額	68,155	68,155
株式報酬費用	11,360	133,147
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△123,609	△212,190
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7,596	501
受取利息	△10,436	△9,279
為替差損益 (△は益)	235	—
支払利息	264	—
株式交付費	992	—
受取分配金	—	△56,245
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,860	42,434
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,311	△5,243
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,083	△608,529
未払消費税等の増減額 (△は減少)	4,343	△58,355
未払金の増減額 (△は減少)	112,594	△145,965
前受金の増減額 (△は減少)	3,621	34,656
その他	△498,928	△29,673
小計	8,016,102	9,928,448
利息及び配当金の受取額	10,038	9,876
利息の支払額	△286	—
法人税等の支払額	△3,893,975	△4,902,303
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,131,879	5,036,021
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△207,908	△480,148
無形固定資産の取得による支出	△182,410	△458,420
定期預金の預入による支出	△5,000,000	△5,500,000
定期預金の払戻による収入	2,000,000	5,500,000
敷金及び保証金の差入による支出	△52,221	△150,150
敷金及び保証金の回収による収入	91,660	90,100
資産除去債務の履行による支出	△9,750	△15,100
子会社株式の取得による支出	△87,570	—
受取分配金による収入	—	61,454
その他	2	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,448,197	△952,263
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	124,914	—
自己株式の取得による支出	△5,396,112	△3,373
配当金の支払額	△1,450,376	△1,959,466
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,721,574	△1,962,839
現金及び現金同等物に係る換算差額	△235	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,038,127	2,120,918
現金及び現金同等物の期首残高	18,387,510	15,414,835
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,349,383	17,535,753

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

自己株式の消却

当社は、平成25年5月9日開催の取締役会決議に基づき、平成25年5月31日付で自己株式1,000,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ1,234,000千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が22,643,782千円、自己株式が1,650,067千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	インターネット ・メディア事業	ファイナンス事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	15,987,154	462,227	16,449,382
セグメント間の内部売上高 又は振替高	770	—	770
計	15,987,924	462,227	16,450,152
セグメント利益	8,132,347	23,730	8,156,077

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	8,156,077
セグメント間取引消去	1,800
四半期連結損益計算書の営業利益	8,157,877

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	インターネット ・メディア事業	ファイナンス事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	20,507,096	529,350	21,036,446
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,792	—	5,792
計	20,512,888	529,350	21,042,238
セグメント利益	10,234,536	77,811	10,312,348

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	10,312,348
セグメント間取引消去	△1,553
四半期連結損益計算書の営業利益	10,310,795

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。